

# 社会福祉法人天理

第1号（創刊号）

平成20(2008)年8月26日発行

〒632-0018 奈良県天理市別所町715-3  
TEL0743(62)0371 FAX0743(63)5381  
E-mail : in715@tempo.ocn.ne.jp



## 「発刊によせて」

社会福祉法人天理理事長 梅谷忠昭

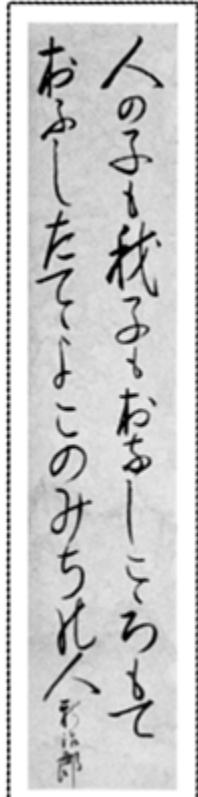
今日の私たちをとりまく世情を考えてみたいと思います。私たちは物質的に豊かな日常生活を享受していますが、一方で児童・高齢者や配偶者への虐待、子どもたちのイジメや不登校、若者のひきこもりと云つた事象が多く発生し、自殺者は年間三万人を数えます。こうした状況は現代社会における人間関係の希薄さや歪みに起因しているのではないかでしょうか。厚生労働省は諸問題解決へのとりくみとして十年以上にわたり、障害者・高齢者への生活支援施策を多様な形で打ち出してきました。しかし、それらは必ずしも十分に効果を發揮しているとはいえば、支援策の再構築が多方面から求められている現状であります。このような社会の変動は多くの生活者に閉塞感をもたらし、家庭内にもその影響が及ぶことになります。子どもによる親殺し、イジメによる子どもの自殺や家庭内介護の破綻など、家庭崩壊などがその結果であります。家族形態の変化や家族全体を取り巻くこのような混乱や不安など新たな問題が表出していきます。そこで相談体制の強化や支援ネットワーク、心理、教育、医療など関係する機関や施設との協働連携などのあり方があらためて問われています。

さて、天理養徳院は明治・大正・昭和・平成と、どのような世情の中も変わらぬ志をもって、児童養護施設の役割を果たすべく努力を重ねてまいりました。設立百周年を目前に控えた平成十七年四月に、天理養徳院は宗教法人としての運営から社会福祉法人としての運営に生まれ変わりました。その目的は、将来をみすえて幅広く活動を続けていく上で必要だと判断したからであります。

養徳院の措置児の九割以上は両親もしくは父か母がいる児童です。分裂した家族機能の修復を願つて職員は職務にとりこんでいますが、現実は大変きびしいことばかりであります。

ところで、先日、中国四川省で大地震が発生して、たくさんの貴い命が失われました。この地震に関する連日の報道の中で、私は二つ学ばせて頂いたことがあります。地震発生翌日の十三日、四川省綿陽市北川県で四つんばいになつた格好の遺体が発見されました。遺体は倒壊した建物に圧迫されており、救援隊員は立ち去りかけたが何となく気になり、ふと遺体の下の隙間に手を差し入れたところ温かいものに手がふれました。「赤ちゃんが生きている！」救援隊員が叫び救出作業が再開、生後三～四ヶ月とみられる無傷の男の赤ちゃんが毛布にくるまれて発見されました。救援隊員が母親の体を調べると、手に握られた携帯電話の画面にショートメールが残っていたそうです。「赤ちゃん、もし生き延びてくれているなら、私があなたを愛していたことを絶対に忘れないで……」子を思う母親の愛の深さに救援隊員も思わず涙したといいます。（五月二十日サンケイ夕刊）

倒壊した校舎から見つかった男子生徒の遺体の脇にあつた白い紙を光にかざすと、かすかに文字が現れたそうです。「姜棟懷 高等部一年一組、お父さんお



このおうたは、天理養徳院開設にあたり、天理教初代真柱中山眞之亮様から従業者への指針として、賜った真筆で、その意味は「人の子も、わが子もおなじ心をもつてへだてなく教育してほしい。この道を歩む人々」と仰せ頂いたものと解する。

母さんごめんなさいきつと幸せに……」それは細い棒のようなもので刻まれた両親あての遺書でした。重傷を負つて窮地に追い込まれ、狭い空間の中でペンもなく家庭に何かを伝えようとを考え残したもののが、このメモです。（五月二十一日サンケイ夕刊）

親が子を思う姿、子が親を思う姿、今の日本人が忘れかけていることではないでしょうか？人間本来の心のあり方を命をかけて伝えてくれているのだと思わずにはいられません。

養徳院設立にあたり、初代真柱様がおよみくだされたおうた、「人の子も我が子もおなじこころもておふしたてよこのみちの人」これが養育の根本理念であります。

養徳院の運営が宗教法人から社会福祉法人に変つても、この精神は変わるものではありません。より一層力強く喜びと勇み心をもつて、一列きようだいの教えを胸に陽気ぐらしを目指して歩ませて頂きたいと思います。

広報誌の発刊にあたり思うところを記してご挨拶と致します。

天理養徳院創立百周年の記念式典は、  
平成二十二年四月一十五日に行わせて  
いただきます。

詳細は決定しだいあらためてお知らせ

いたします。

## 『法人設立に関する』

天理養徳院院長 宮崎 義

明治四十三年四月一日、親のいない子どもを親に代わって育成することを目的に、天理教教会本部によつて創設された天理養徳院が、平成十七年四月一日から社会福祉法人天理に運営を移行しました。

天理養徳院創設以来、幾多の変遷を経てきましたが、戦後児童福祉法等福祉体制が整備されるにつれて、近年は幾度か県を通じて社会福祉法人化を促され、検討を重ねてきましたが、社会福祉法人化に踏み切ることなく、今日に至つていました。

この度、去る平成十五年二月から五月にかけて、天理教表統領のもとで、四

回に亘る「法人懇談会」が持たれ、その結果、天理養徳院の存廃問題を含めて、表統領の諮問機関として「天理養徳院社会福祉法人化検討委員会」が設置されました。平成十五年八月三日から同年十一月二十四日にかけて計九回もの検討委員会が開催されました。九名の検討委員会委員が広く関係者の意見に耳を傾けつつ、徹底した慎重なる審議を重ね、第八回目の検討委員会の答申をもつて、同年十一月十五日の天理教常詰会議に諮られ、社会福祉法人設立について承認されました。

第九回検討委員会で「法人定款について」検討されたのち、平成十六年二月三日に、この度の社会福祉法人検討委員会と從来の養徳院運営委員会との合同委員会を経たのち、同年十一月十日と平成十七年二月十六日には二回の「社会福祉法人天理設立発起人会」を持つに至りました。

そして、漸く、平成十七年四月一日に懸案であつた社会福祉法人天理の設立の日を迎えることが出来ました。この間、各界関係各位のご支援を頂きながら、検討委員会委員を芯にご尽力下さった方々の骨身惜しまぬご努力はとても筆舌に尽くすことができません。心より御礼を申し上げます。

さて、社会福祉法人天理設立後、早くも三年が過ぎてしまいました。私も当前のこととはあまり知りませんので、当を得ているとは云えませんが、宗教法人から社会福祉法人に変わつてもここに勤める者の思いは何一つ変わっていません。

しかし、関係機関からの目は少しづつ変わつてきているように思われます。何と言つても一番大きな変化は、社会福祉法人になつてから新しく入所してきました児童は、公立の幼稚園・小学校・中学校に通つて勉強することです。このことによつて当然、公立の幼稚園・小学校にてお世話くださる先生方との関係が密になつて、色々なことを教えて頂くことになりました。その先生方のつながりから今まであれば知り合える筈のない方々との出会いが生まれて、院としての幅も広くなつてまいりました。

また、天理市とのつながりも今まで以上に深くなり「社会福祉法人になつたから福祉バスを使って頂いても結構です」というような話を頂いたりしています。

このように、少しずつ自然に社会の中に溶け込み、名実ともに社会の有用な資源となつていくような予感がします。そして、このことが意味するところは、宗教法人のもとにあつた間は社会の方から我々のところへ近づき入つてきて頂いたのが、これからは、我々の方から社会の中に身をおいて、我々が信奉する天理教の教えに基づいて、社会の方々の役に立つ御用をさせて頂けるのだと思います。その結果、社会の方々から喜んで頂けることによつて、天理教内の方々からも厚いご支援を頂けるものと思っています。

創立百周年を目前に控えたこの旬に、まだまだ未熟なですが、職員の助けを借りながら、社会福祉法人天理設立にご尽力くだされた方々のご努力に報いるためにも、また親神様・教祖様の思し召しに添えるよう、職員一同とともに成人の道を歩ませて頂く所存ですので、どうか皆様方の更なるご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



法人設立記念式典にて祝辞を述べられる表統領飯降政彦先生

法人の設立記念式典が平成十七年四月二十日、研修棟講堂で開かれ、南佳策天理市長をはじめ、天理教教会本部板倉知雄内統領、飯降政彦表統領などの来賓、関係者が多数ご出席下さいました。

式典では、前川理事長（当時）が

式辞にて天理養徳院の歴史やこれまでの取り組みについて述べました。初代真柱様が養徳院の事業に関わる人々の心の指針として「人の子も我が子もおなじころもておふしたてよこのみちの人」とお歌い下さり、また教祖より「人の子預かって育てる程の大きなたすけない。世話をさしてもらうといふ眞実の心さえ持つていたら、ようは神の自由で、どんなにでも神が働く」と教えて頂いており、「この教祖のお言葉を綻糸に初代真柱様のお歌を横糸にして今までほぼ一世紀に亘り子どもたちの成人を願い児童養護の実践に取り組んで来ました。」と述べました。

また、社会の変遷と共に当院が時代に促した事業を行なってきた歴史についても述べ、「少子高齢者社会の増進、地域福祉推進のためには、児童の域を超えて社会全般に亘る支援・援助を行い、世の全ての人が生まれて来た喜び、今生きている喜び

## 法人設立記念式典及び祝賀会



法人設立記念式典にて式辞を述べる前川理事長（当時）



法人設立記念祝賀会にての乾杯

のと明示されました。

来賓からは、南天理市長が祝辞を述べられました。設立からの功績を称えた上で、今後も地域の子どもの育成に力を尽くして欲しいと述べられました。

同日、同法人設立記念式典終了後、場所を天理教三十八母屋に移して同法人の設立記念祝賀会が開催されました。式典に引き続き、南天理市長他来賓、関係者が多数ご出席下さいました。式典に引き続き、南天理市長終始和やかな雰囲気の中で法人設立について祝うことができました。

各施設から

年間の出来事

兒童養護施設 天理養德院



あおぞら鼓笛隊

二十九日	二十七日	二十八日	二十一日	五月	七月	六月
（銀賞受賞） テル	鼓笛合宿 鼓笛オノパレ出演	（銀賞受賞） ペール招待（奈良パークホ	（～二十三日迄） 臨海訓練參加	近養スポーツ大会 県予選（優勝）	保護者会	院体育祭
				児童自治会		
				（～二十三日迄）		



本島海水浴

九月	二十三日	十八日	院靈祭
	二十四日	十九日	ふれあい広場
	三十日	二十日	天理中学校運動会
	二日	十一月	山の辺小学校運動会
十月	三日	十二月	天理北中学校運動会
	九日	十四日	天理幼稚園運動会
	三十日	十五日	山の辺幼稚園運動会
	三十日	十六日	天理小学校運動会
	三十日	十七日	天理市民体育大会
	十九日	十八日	天理高等学校運動会
十一月	十二日	十九日	学習ボランティアの集い
	十三日	二十日	子ども会ちびっ子広場
	十九日	二十一日	院文化祭
十二月	三十一日	二十二日	御礼参拝
三月	二月	二月	豆まき
	一日	三日	アートコミュニケーション
	十四日	五日	公立高校卒業式招待
	彩華ラーメン招待	高校卒業生祝賀会	子ども会お別れ会
	豆まき		
	十二日		
	二十二日		
	一日		



陽睦会総会

※陽睦会は、昭和二十二年四月、卒院生と職員OBを会員として組織されました。毎年四月に総会が行なわれ、また、在院児童への援助をいただいています。

三月	一日	公立高校卒業式	十二月三十日	十八日	子ども会ちび子広場
			一日	二十三日	学習ボランティアの集い
			二日	二十六日	子ども会グランドゴルフ
			十三日	御礼参拝	子ども会キンボール大会
	四日	アートコミュニケーション招待	十四日	元旦祭参拝	子ども会会縄跳び大会
二月	二十五日	保護者会	二月		



ふれあい広場

平成十九年度

五月	二十二日	天理市こども大会
六月	二十六日	MUF G体験教室招待
七月	二十九日	日本代表女子ホッケー観戦招待
八月	一日	院体育祭
九月	五日	児童自治会
十月	八日	近養スポーツ大会
十一月	十五日	県予選

四月

一日	養徳院創立記念日	
六日	プロ野球観戦招待	
十日	天理北中学校入学式	
十一日	山の辺小学校入学式	
十二日	公立高校入学式	
二十二日	天理小学校入学式	
二十九日	天理北中学校入学式	
五月	十二日	天理市こども大会
六月	十九日	MUF G体験教室招待
七月	三十一日	院体育祭
八月	五日	児童自治会
九月	五日	近養スポーツ大会



彩華ラーメン招待



餅つき大会

八月

八日	本島海水浴(～十日迄)
九月	二十二日 校区運動会
九月	二十九日 奈児連球技大会
九月	二十九日 ふれあい広場
十月	三十一日 院靈祭
十月	二日 天理中学校、山の辺小学校運動会
十月	九日 天理幼稚園運動会
十月	二十八日 山の辺幼稚園運動会
十月	二十九日 天理市民体育大会
十一月	十三日 子ども会ちびっ子広場
十一月	十九日 院文化祭
十二月	二十三日 学習ボランティアの集い

九月

九日	天理中学校運動会
九日	天理北中学校運動会
九日	天理小学校運動会
九日	天理幼稚園運動会
九日	天理市民体育大会
十月	二日 天理中学校、山の辺小学校運動会
十月	九日 天理幼稚園運動会
十月	二十八日 山の辺幼稚園運動会
十月	二十九日 天理市民体育大会
十一月	十三日 子ども会ちびっ子広場
十一月	十九日 院文化祭
十二月	二十三日 学習ボランティアの集い

八月

八日	本島海水浴(～十日迄)
九月	二十二日 校区運動会
九月	二十九日 奈児連球技大会
九月	二十九日 ふれあい広場
十月	三十一日 院靈祭
十月	二日 天理中学校、山の辺小学校運動会
十月	九日 天理幼稚園運動会
十月	二十八日 山の辺幼稚園運動会
十月	二十九日 天理市民体育大会
十一月	十三日 子ども会ちびっ子広場
十一月	十九日 院文化祭
十二月	二十三日 学習ボランティアの集い

二十二日 小学校卒業生祝賀会

卒業式  
中学校卒業生祝賀会  
天理小学校、山の辺小学校

高校卒業生祝賀会  
天理中学校卒業式  
天理北中学校卒業式  
中学校卒業生祝賀会  
天理小学校、山の辺小学校

二十一日 臨海訓練参加  
(～二十三日迄)

二十五日 プロ野球観戦招待

鼓笛合宿

三十一日 鼓笛オンパレ出演  
(銀賞受賞)

二月 一日 プール招待(奈良パークホテル)

十二日 アートコミュニケーション招待

三月 一日 公立高校卒業式  
高校卒業生祝賀会  
子ども会お別れ会  
日本代表女子ホッケー

五月 一日

九日

十五日

二十一日

二月 一日

豆まき

三月 一日

元旦祭参拝

三月 一日

アートコミュニケーション招待

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーション招待

三月 一日

豆まき

三月 一日

元旦祭参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

御礼参拝

三月 一日

アートコミュニケーショ

三月 一日

餅つき大会

三月 一日

児童家庭支援センターてんり

<p>また、養徳院が実施している子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）の窓口業務を担当しています。当法人が契約しているのは天理市、奈良市、大和郡山市、桜井市、橿原市、大和高田市、三宅町、川西町の八市町村です。</p>
<p><b>平成十七年度</b></p>
<p>○相談受理件数 二百五十九件</p>
<p>相談延べ件数 二千百七十一回</p>
<p>児相委託指導 十九件</p>
<p>○「専門援助講座」</p>
<p>第一回 講演演題「親子関係を考える／非血縁の子どもを育てる里親の事例を通して／」</p>
<p>講師 岩崎美枝子氏（社団法人家庭養護促進協会理事）</p>
<p>日時 平成十七年八月二十八日（日）</p>
<p>場所 天理養徳院研修棟会議室</p>

・ 延べ日数	五十八日
・ トワイライトステイ	
実人数	三名
延べ日数	五十二日
・ 里親支援のとりくみ	
内容	情報交換、意見交換等
日時	平成十七年七月三日（日）
場所	天理養徳院研修棟会議室
共催	中央・高田こども家庭相談セミナー
後援	奈良県里親会、天理教里親連盟
参加人數	計十三名
平成十八年度	
○ 相談受理件数	二百四十六件
相談延べ件数	千八百十二回
児相委託指導	二十二件
○ 「専門援助講座」	
第一回「子育てセミナー」	



専門援助講座

グループ討議（養子里親・養育里親の2分会）  
日時 平成十八年七月八日（土）  
場所 天理養徳院研修棟会議室  
共催 奈良県里親会  
後援 奈良県中央・高田こども家庭  
相談センター、天理教里親連  
盟 参加人数 里親・里親希望並びに興味のある方二十二名、当セントナーと関係機関のスタッフ  
十三名 託児ボランティア三

平成十八年七月八日（土）  
天理養徳院研修棟会議室  
奈良県里親会  
奈良県中央・高田こども家庭  
相談センター、天理教里親連  
盟  
数 里親・里親希望並びに興  
味のある方二十一名、当セ  
ンターと関係機関のスタッフ  
十三名  
託児ボランティア三

○ 計三十七名(託児計十名)  
○ 海外の福祉団体への研修支援  
○ 台湾児童暨家庭扶助基金の日本  
児童福祉についての研修、奈良県内  
における児童福祉施設の見学・研修  
を目的に、各施設を案内しました。

日時 平成十八年九月十九日～十二日  
研修団員人数 三十一名(スタッフ、  
通訳含む)

見学施設 天理養徳院、奈良県中  
央こども家庭相談センター、  
仔鹿園(知的障害児通園施設)、  
佐保山荘(母子生活支援施  
設)、佐保川保育園、精華學  
院(児童自立支援施設)

天理養徳院、奈良県中  
央こども家庭相談センター、  
仔鹿園(知的障害児通園施設)、  
佐保山荘(母子生活支援施  
設)、佐保川保育園、精華學  
院(児童自立支援施設)

天理養徳院、奈良県中  
央こども家庭相談センター、  
仔鹿園(知的障害児通園施設)、  
佐保山荘(母子生活支援施  
設)、佐保川保育園、精華學  
院(児童自立支援施設)

○ 平成十九年度  
○ 相談受理件数 二百二十九件  
相談延件数 千五百五十四回  
児相委託指導 十五件

○ 第一回  
講演演題 「わかりやすくコミュニ  
ケーションできますか?」(コ  
モンセンス・ペアレンティング  
グの実践的な子育て支援プロ  
グラムを通して)  
講師 野口啓示氏(児童養護施設  
神戸少年の町児童指導員)

日時 平成十九年五月二十日(日)  
場所 天理養徳院講堂  
参加人数 奈良県里親会  
市町村等の関係機関六十一名  
計百八名(託児ボランティア  
七名、託児十七名)

・ 第二回  
講演演題 「特別支援教育への実践的  
対応―小学校から高校までの  
視点から」

講師 木谷秀勝氏(山口大学教育  
学部附属教育実践総合センター准  
教授)  
日時 平成二十年二月三日(日)  
場所 天理養徳研修棟会議室  
参加人数 県市町村等関係機関  
計五十名

○ 子育て短期支援事業件数  
・ ショートステイ  
実人数 二十名  
延べ日数 七十九日  
○ トワイライトステイ  
実人数 三名  
延べ日数 八日

・ 里親情報交換会  
・ トワイライトステイ  
実人数 三名  
延べ日数 八日

・ トワイライトステイ  
実人数 三名  
延べ日数 八日

○ 「専門援助講座」  
第一回

趣旨・目的 平成十九年度奈良県の  
里親関連事業の一つとして開  
催されました。里親同士の自  
発的な情報交換の場で、内容  
は、子育て全般の悩みから里  
親としての心の持ちようや行  
政的な手続きのことまで、幅  
広いものでした。計八回実施  
されました。当センターは会  
場提供を含め、共催者として  
とりくみました。  
講師 野口啓示氏(児童養護施設  
神戸少年の町児童指導員)

日時 平成十九年五月十七日、六月  
二十一日、七月十九日、九月  
二十日、十月十八日、十一月  
八日、平成二十年一月十七日、  
二月二十一日

### 指定障害福祉サービス事業所 なごみ

平成十七年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
三千七十六日

平成十八年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
三千百三十六日

平成十九年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
二千百十二日

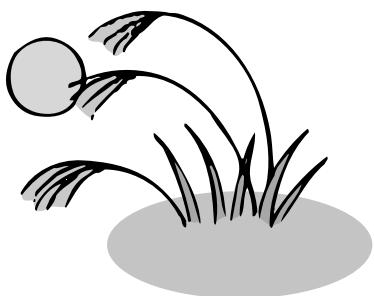
平成十九年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
一千八百八十三日

平成十九年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
三百八十二日

平成十九年度  
短期入所件数(延べ日数)  
日中一時支援件数(延べ日数)  
二千五百日

「なごみ」の名称を頂き、「障がい者自  
立支援法」の改正に三障がいの制度格  
差の解消、市町村に実施主体を一元化  
し、都道府県はこれをバックアップし  
ていただきことになりました。  
当初は五里霧中、制度の改変等、  
我々スタッフはかなり苦労を致しまし  
たが、「なごみ」に対する地域での認知  
度の深まり、市町村・学校関係者・保  
護者のご理解・支援等をいただけるよ  
うになつきました。

スタッフ一同、専門性を磨きつつ、  
利用される子どもさんに安全で楽しく  
ご利用していただけるよう努力を致し  
ております。



# 天理養徳院創立百周年に向けて始動！

平成二十二年、天理養徳院は百周年を迎えます。そのため、平成十九年三月一日に「創立百周年検討委員会」が立ち上げられました。そして、そのもとに同年三月三十日に「養徳院百年史編集委員会」が発足しました。その編集について、編集委員より次のような報告があります。

## 『百年史』編集作業の中から

天理養德院監事百年史編集委員

高見宇造

養徳院の「百年史」発刊に向けて史料集めに奔走しているが、やはり一番の「料は養徳院の『義務日志』

である。『五十年史』を著された池田

俊雄主事の「業務日誌」を読んでい

どうであつたかも大切な編集観点に

なる。例えば、二代真柱様がお出直

しになつた時、院はどうたつたのた

ら、きっと何かの動きがあつたので

はないかと気になつた。やはり「日

「詰」には葵備の様子が細かく書き列  
べられてゐる。十二月二日午後二時

頂  
く。

十一月十九日 雨(日)  
前真柱様のお出直しに伴い、数日前  
からの豊田斎場の昼夜兼行の改修工  
事。山麓の本院庭も気持ちそぞろに  
落着かず。

十一月二十一日 晴(火)

良徳院は百周年を迎えます。そのため、平成十九年三月二日  
「文編集委員会」が立ち上げられました。そして、そのもとに同年三月  
「文編集委員会」が発足しました。その編集について、編集委  
員会あります。

昭和四十二年十一月十四日 晴（火）

・真柱様（二代中山正善様）十二時十分お出直し（お年齢数え六十三歳）

午後三時表統領より正式発表（電話受け）

突然の悲報に接し取るものも手につかず。松山院長急処、本部召集を受け出向。

十一月十五日 晴（水）

勤務職員全員、真柱邸弔問ご挨拶に伺う。

十一月十六日 晴（木）

二十一日の真柱様葬場祭執行に伴う「救護係」設定に付、本院建物使用の為、係員下検分。

院児代表四名（男二・女二）真柱邸弔問ご挨拶に伺う（松山院長同行）。

十一月十七日 晴（金）

前真柱様遷靈祭（午後八時）職員代表参列（八名）

前真柱様葬場祭執行さる。一昨夜來の雨も昨日午後よりすつかりあがり、今日は朝から晚秋の晴天であつた。

松山院長、池田係員、職員代表（桃井、古川保母）お玄関に更めて弔問。玉串料を奉獻した。早朝より一般参列者の豊田山斎場に参集する者引きも切らず。午前十一時を過ぎる頃より斎場への人出益々増え、葬列順路の警備の警官も汗だくの交通整理であった。午後一時を過ぎる頃葬列の御柩本院門前を斎場に向かつて御通過、沿道両側及び山麓周辺身動きもできない黒山の人出である。院児のうち、就学児は全部夫々の学校より葬式参列。幼児のみ職員と共に門前にてお見送り申上げる。幼児全員

平成十七年度  
神田 真希  
瘧師 道代  
三津井育代  
辻 初子

職員の動き

十成十八年度	辻 初子	神田 真希	保育士	保育士	保育士	保育士
中村 美里	武本 由紀	保育士	保育士	保育士	保育士	調理員
寺岡 美代	木本みゆき	保坂由紀子	佐藤みのり	谷口 理絵	曾根 直人	心理相談
道代 晶子	谷口 理絵	久保田百恵	佐々木百理	藤原 陸雄	高橋 陸雄	事務員
道代 晶子	佐藤みのり	佐々木百理	佐藤信朗	佐藤信朗	佐藤信朗	調理員
寺岡 美代	谷口 理絵	佐藤信朗	和美	谷口 旬	佐藤信朗	事務員
中村 美里	木本みゆき	佐藤信朗	和美	佐藤信朗	児童指導	調理員
古閑 美里	武本 由紀	保育士	保育士	保育士	保育士	保育士
三津井育代	辻 初子	保育士	保育士	保育士	保育士	保育士
辻 初子	神田 真希	保育士	保育士	保育士	保育士	保育士

平成十八年度		平成十九年度		平成二十年度	
役員紹介	社会福祉法人 天理	役員紹介	社会福祉法人 天理	役員紹介	社会福祉法人 天理
評議員 監事	総裁 理事長 理事 顧問 理事 監事	飯降 前川 宇野 宮崎 梅谷 森篠 野春 谷深 見高 川前	鹿尾 昭男 知也 義明 忠昭 濬治 靖治 忠治 宇造 知也	曾根直人 瘧師道代 高橋千春 辻本治子 亀岡禎子 佐藤みのり	保育士 保育士 保育士 保育士 栄養士 調理員
新井良恵 神田真希 永渕江梨子 三津井育代 山崎石根 中臺佐喜子 早川芳美 北田真理	保育士 保育士 保育士 保育士 心理相談員 事務員 調理員	児童指導員 心理相談員 事務員 調理員			調理員

苦情解決委員会紹介

施設利用者及びその関係人（以下「利用者等」という。）が施設運営に対しても満並びに苦情を有する場合、その不満並びに苦情に適切に対応するとともに円滑・円満な解決を図り、もつて利

## 平成十九年度 苦情解決責任 官崎 澄

苦情解決受付担当者	宮崎 濡（天理養德院施設長）
萱間徳雄	（天理養德院事務長）
久保 悟	（天理養德院主任指導員）
川崎友紀	（天理養德院主任保育士）
第三者委員	第三者委員
登丸寿一	（天理大学教授）
上村康子	（天理大学助教授）
鹿尾辰文	（天理市民生児童委員）

用者等の権利を擁護するためには設ける  
苦情解決委員会です。

## 平成19年度決算報告

貸借対照表

資産の部				負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増減	科 目	本年度末	前年度末	増減
流动資産	21,463,650	29,753,319	△ 8,289,669	流动負債	11,831,326	9,340,995	2,490,331
固定資産	786,788,711	817,971,116	△ 31,182,405	負債の部合計	11,831,326	9,340,995	2,490,331
基本財産	653,436,412	692,395,012	△ 38,958,600	純資産の部			
その他の固定資産	133,352,299	125,576,104	7,776,195	基本金	769,162,345	768,402,025	760,320
				その他の積立金	126,415,322	116,915,322	9,500,000
				次期繰越活動収支差額	△ 99,156,632	△ 46,933,907	△ 52,222,725
				純資産の部合計	796,421,035	838,383,440	△ 41,962,405
				負債及び純資産の部合計	808,252,361	847,724,435	△ 39,472,074
資産の部合計	808,252,361	847,724,435	△ 39,472,074				

資金収支計算書

	勘定科目	予算	決算	差異
経常活動による収支	利用料収入	10,040,000	9,967,408	72,592
	措置費収入	215,400,000	215,678,117	△ 278,117
	経常経費補助金収入	8,246,000	8,246,000	0
	寄付金収入	25,200,000	24,799,711	400,289
	雑収入	7,100,000	7,744,978	△ 644,978
	受取利息配当金収入	234,000	172,133	61,867
	経理区分間繰入金収入	15,900,000	12,886,244	3,013,756
	経常収入計	282,120,000	279,494,591	2,625,409
	人件費	157,600,000	151,210,607	6,389,393
	事務費支出	31,450,000	26,261,364	5,188,636
施設整備等による収支	事業費支出	74,920,000	72,233,876	2,686,124
	経理区分間繰入金支出	15,900,000	12,886,244	3,013,756
	経常支出計	279,870,000	262,592,091	17,277,909
	経常活動資金収支差額	2,250,000	16,902,500	△ 14,652,500
	施設整備等寄付金収入	800,000	760,320	39,680
	施設整備等収入計	800,000	760,320	39,680
	固定資産取得支出	19,500,000	18,942,820	557,180
財務活動による収支	施設整備等支出計	19,500,000	18,942,820	557,180
	施設整備等資金収支差額	△ 18,700,000	△ 18,182,500	△ 517,500
				0
	財務収支計	0	0	0
	積立預金積立支出	3,000,000	9,500,000	△ 6,500,000
	財務支出計	3,000,000	9,500,000	△ 6,500,000
	財務活動資金収支差額	△ 3,000,000	△ 9,500,000	6,500,000
	当期資金収支差額合計	△ 19,450,000	△ 10,780,000	△ 8,670,000
	前期末支払資金残高	19,450,000	20,412,324	△ 962,324
	当期末支払資金残高	0	9,632,324	△ 9,632,324

事業活動収支計算書

	勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	利用料収入	9,967,408	8,914,250	1,053,158
	措置費収入	215,678,117	203,400,903	12,277,214
	経常経費補助金収入	8,246,000	8,832,000	△ 586,000
	寄付金収入	24,799,711	25,253,205	△ 453,494
	雑収入	7,744,978	8,907,606	△ 1,162,628
	事業活動収入計	266,436,214	255,307,964	11,128,250
	人件費	151,210,607	142,722,921	8,487,686
	事務費支出	26,261,364	26,738,241	△ 476,877
	事業費支出	72,233,876	69,243,622	2,990,254
	減価償却費	58,583,481	36,958,549	21,624,932
事業活動外収支の部	事業活動支出計	308,289,328	275,663,333	32,625,995
	受取利息配当金収入	172,133	85,125	87,008
	経理区分間繰入金収入	12,886,244	10,324,023	2,562,221
	事業活動外収入計	13,058,377	10,409,148	2,649,229
	経理区分間繰入金支出	12,886,244	10,324,023	2,562,221
	事業活動外支出計	12,886,244	10,324,023	2,562,221
	事業活動外収支差額	172,133	85,125	87,008
	経常収支差額	△ 41,680,981	△ 20,270,244	△ 21,410,737
特別収支の部	施設整備等寄付金収入	760,320	0	760,320
	特別収入計	760,320	0	760,320
	基本金組入額	760,320	0	760,320
	固定資産売却損・処分損	1,041,744	660,588	381,156
	特別支出計	1,802,064	660,588	1,141,476
	特別収支差額	△ 1,041,744	△ 660,588	△ 381,156
	当期活動収支差額	△ 42,722,725	△ 20,930,832	△ 21,791,893
繰越活動収支差額の部	前期末繰越活動収支差額	△ 46,933,907	△ 9,287,753	△ 37,646,154
	当期末繰越活動収支差額	△ 89,656,632	△ 30,218,585	△ 59,438,047
	その他の積立金積立額	9,500,000	16,715,322	△ 7,215,322
	次期繰越活動収支差額	△ 99,156,632	△ 46,933,907	△ 52,222,725

編集後記 平成17年度は、運営が宗教法人天理教から社会福祉法人天理へ移行するという大きな節目の年でありました。この間、それまでの養護実績を礎に、更なる充実した児童養護体制の確立にむけて、試行錯誤しながらも取り組んでまいりました。社会では凄惨な事件が立て続けに起きており、心を痛める毎日ですが、当法人は、そのような暗い気持ちにならず、2年後の天理養徳院創設百周年という記念の年に向けて、晴天心で向かわなければならないと思っています。少しずつ一步ずつ、前進していく所存です。

今般の「広報誌」創刊号以降、毎年、私たちの日々の取り組みをご報告させていただきたいと思っています。これからも何卒宜しくお願い致します。

【広報誌係】

# ご支援に心から感謝いたしました

招待

平成十七年度～十九年度 散髪ボランティア  
村上純一 元田誠 檜作彩 内村美貴 大下  
亮介 木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
稔 緒方直 中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
中西由香 吉田佳代

## 寄附金（敬称略・順不同）

### 平成十七年度

宗教法人天理教・西鎮分教会 吉福新太郎・本  
三郎分教会・東中央大教会 丸上理一・佐保  
川勉・高倉ユキ・藤田糸代・天理教婦人会東  
支部・大樹の会 原田勝廣・西孝・西みさ子・  
柴田真喜子・谷端智・吉本サイクル・喜多伸  
介

### 平成十八年度

天理市ボランティア連絡協議会・小田綾人・  
上原登代子・宇都宮志麻・社団法人日本レコード  
協会・芳崎雅代・東芝EMI・宇治田乃里予・  
森越布教所・アンドウケミカル株式会社・株  
式会社タマス・日本鏡餅組合理事長 梶口元  
剛・アイエヌジー生命保険株式会社・株式会  
社三菱東京UFJ銀行・イオン株式会社ジャ  
スコスパー・セントラル天理店・有限会社福生  
二条夜子・姫路地域ネットワーク委員会 山本  
小夜子・ゴールドマンサックス証券会社

### 平成十九年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

### 平成十七年度

国光分教会・大三島分教会・末岡和恵・坂上  
幸三・強口艶子・社団法人電池工業会・財団  
法人こども未来財団・日本鏡餅組合理事長 梶  
口元剛・アイエヌジー生命保険株式会社

### 平成十八年度

天理市ボランティア連絡協議会・小田綾人・  
上原登代子・宇都宮志麻・社団法人日本レコード  
協会・芳崎雅代・東芝EMI・宇治田乃里予・  
森越布教所・アンドウケミカル株式会社・株  
式会社タマス・日本鏡餅組合理事長 梶口元  
剛・アイエヌジー生命保険株式会社・株式会  
社三菱東京UFJ銀行・イオン株式会社ジャ  
スコスパー・セントラル天理店・有限会社福生  
二条夜子・姫路地域ネットワーク委員会 山本  
小夜子・ゴールドマンサックス証券会社

### 平成十九年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成十八年度

宗教法人天理教・蒲生大教会 信者・大樹の会・  
柴田真喜子・西鎮分教会 吉福新太郎・高倉ユ  
キ・堺町分教会 高橋勘二・高橋祐人・東中央  
大教会・丸上理一・藤田糸代・奈良県遊技業  
協同組合理事長 金吉元吉・本三郎分教会強  
口艶子・森原隆太・久美子・本増川分教会秋  
山稔・谷口徹（社団法人日本プロゴルフツア  
ー機構所属）

## 平成十九年度

SBIホールディングス株式会社代表取締役  
CEO 北尾吉孝・財団法人日本本野鳥の会会  
長 柳生博・奈良県教育公務員弘済会・オリッ  
クス社会貢献基金・株式会社ジャパンエナ  
ジー・日本鏡餅組合理事長 梶口元剛・株式会  
社ドール・西川泰明・株式会社USEN代表  
取締役社長 宇野康秀・森越布教所・梶間愿・  
小田綾人・茂木隆・大三島分教会・大谷亜  
紀 株式会社チュチュアンナ代表取締役 上田  
利昭・小谷登志郎・柿野住江・芳崎雅代・天  
理教婦人会青野原支部・東本大教会会長 中川  
春野かんな 春野三千彦 笠原正美  
平成十九年度

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成十九年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮

### 平成二十一年度

内村美貴 大下  
木下朋香 蔵座基次 池上真司 獄本  
中田涼介 福森梨絵 安川敏幸  
吉田佳代

## 平成二十一年度

プロ野球観戦（ゴールドマンサックス社／オ  
リックス社会貢献基金）・MUFJ体験教室  
（三菱UFJファイナンシャル・グループ）・  
ブール招待（奈良パークホテル）・ラーメン  
招待（彩華ラーメン）女子ホッケー観戦

坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮  
坂上幸一 白木原亮